



Kasten



Kubernetesデータ保護プラットフォーム



バックアップとリストア



災害復旧



移行/モビリティ



ランサムウェア対策

アプリケーション



Amazon RDS



MongoDB



PostgreSQL



K8ssandra



Kanister



EDB



Cassandra



SQL Server



MySQL



Elasticsearch



Kafka



Kubevirt

Kubernetes Virtualization



OpenShift Virtualization



SUSE Virtualization

Kubernetes ディストリビューション



EKS



AKS



GKE



Digital Ocean



Kubernetes



K3S



NKE



OpenShift



OKE



VMware Tanzu



SUSE Rancher

セキュリティ サービス



AWS



Azure



Kyverno



OPA



Red Hat



Vault

ストレージ インフラストラクチャ



AWS



Azure



Google Cloud



Ceph



CSI



Cisco



Dell EMC



HPE



Infinidat



MinIO



Hitachi



OCI



Quantum



Lenovo



Zadara



NetApp



Pure Storage



Vast



Veeam Data Platform



Veeam Vault



Backblaze



Scality ARTESCA



Scality RING



Wasabi

簡単インストール・Web UI・API

- ・ Helmコマンドまたはマーケットプレイスから簡単インストール
- ・ Web UIでポリシー構成、管理、監視、アプリ復旧など、K8sに詳しくなくとも簡単運用
- ・ K8sカスタムリソース定義 (CRD) とKubernetes API Aggregationに基づくAPIでkubectlからポリシー等の構成やバックアップ、リストアクションを実施可能



一貫性のあるバックアップ

- ・ **リソースの一貫性**
アプリケーションを構成する多数のKubernetesリソース (ConfigMap、Secret、Deploymentなど) を自動識別し、永続ボリューム含めてリソース間で一貫性のあるスナップショットを作成
- ・ **RDBMS/NoSQLの一貫性**
スナップショット作成時に、KanisterによりKubernetesクラスタ上の各種データベースの一貫性や論理バックアップ、RDS PostgreSQLやRDS AuroraのRDSスナップショットを作成

K8s上の仮想マシン保護

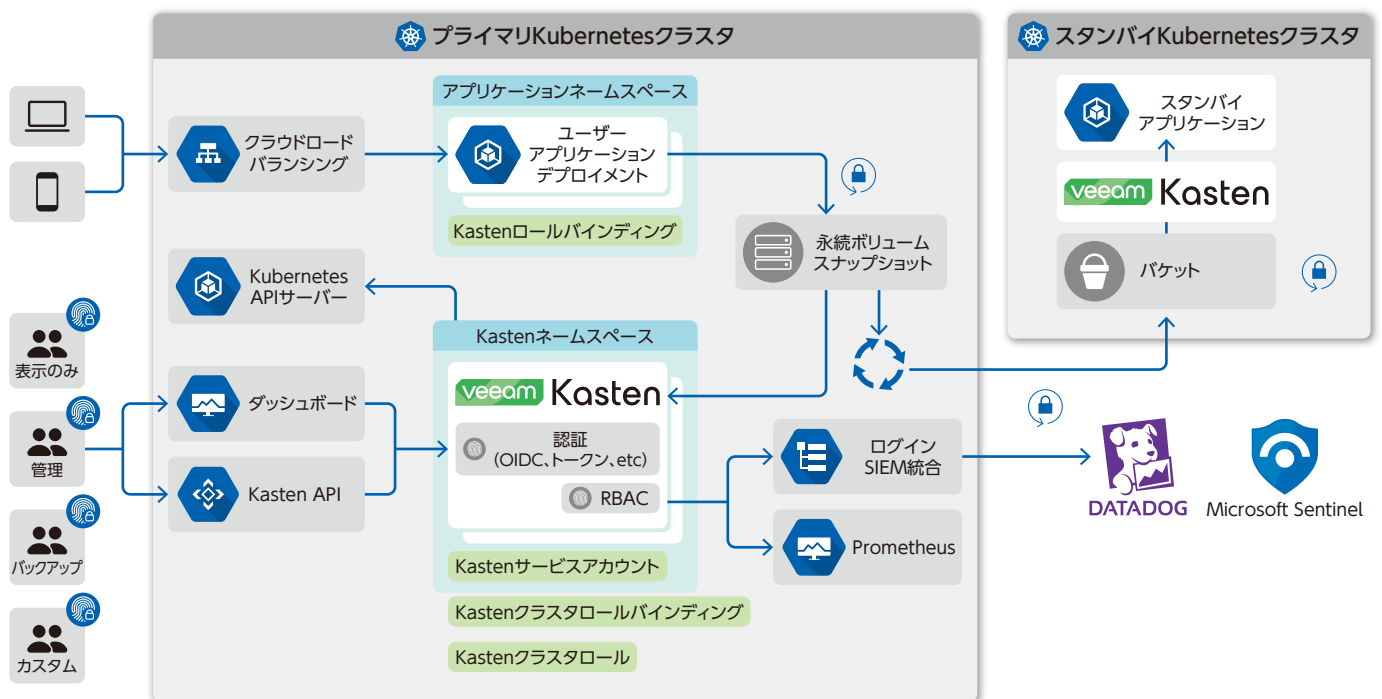
- ・ 以下KubeVirtディストリビューションをサポート
 - ・ Red Hat OpenShift Virtualization
 - ・ SUSE Virtualization (Harvester)

Veeam Kasten自体の保護

- ・ 組み込みのKasten DRポリシーで簡単構成
災害発生時の復旧等を想定し、クラスタ上で実行されるステートフルアプリケーションであるVeeam Kasten自体も、専用ポリシーで簡単バックアップ

暗号化・不変性

- ・ AES-256-GCM暗号化方式で下記に保存
 - ・ オブジェクトストレージ (Amazon S3、S3 互換、Google Cloud、Microsoft Azure、Veeam Data Cloud Vault)
 - ・ NFS/SMBファイル共有
 - ・ Veeam Backupリポジトリ
- ・ 不変性でランサムウェア対策も可能
オブジェクトロック、バージョン管理を有効化したオブジェクトストレージ、Veeam Backupの堅牢化Linuxリポジトリで不変 (変更、削除不可) な状態で保存可能



最小限のアクセス

- ・ **RBACでアクセス制限**
事前定義ルールを特定アプリケーションに範囲を限定してユーザ/グループへ適用することも、自身で各種操作権限、範囲を制限したカスタムルールを作成することも可能
- ・ **各種認証方式をサポート**
基本認証やトークン認証以外にもOpenID ConnectやOpenShift、AD認証をサポート

リストア/移行/災害復旧

- ・ 細かい単位でリストア可能
アプリ全体、特定のリソースのみ、データのみ
- ・ **移行やマルチ/ハイブリッドクラウド**
リストア先のクラスタにあわせてリソースパラメータの変換操作を事前定義可能
- ・ **災害復旧**
インポートポリシーとして定期リストアを構成可能、スタンバイクラスタで最新バックアップ時点のアプリケーションを実行し、切り替えのみで即時復旧することも

SIEM統合で振る舞い検知

- ・ マルウェアによるデータ保護の妨げやバックアップ削除を早期検知
リストアポイントやそのコンテンツの大量削除、キャンセルやリタイヤ操作の過度な実行、パスキーの大量更新などのイベントを連携
- ・ **クラウドホスト型のマネージド Kubernetesサービスにも対応**
Veeam KastenイベントをSIEMシステムへ連携するために、Kubernetes監査ログを介したエージェントレスでの統合とエージェントベースでの直接連携による拡張監査メカニズムを提供